

授業科目	教育ボランティア演習				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	EN31501J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1 DP3-2 DP4-1 DP4-2 DP4-3 DP5-1 DP5-2			
担当教員	塚本 美紀							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>中学校が置かれている状況、学習指導要領、英語の指導の在り方などについて学び、生徒にオンラインで学習支援活動を行う。授業では、学習支援の際に必要な準備、学習支援を行った後の振り返りなども行う。高等学校教諭の経験があり、中学校及び高等学校の英語教員の研修及び国際交流を実施している NPO 法人の理事を務めている実務家教員が担当する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学生の置かれている状況の概要を理解できる。</li> <li>2. 学習指導要領の概要を理解できる。</li> <li>3. 生徒の状況に合わせて、英語を教えることができる。</li> <li>4. 教職員及び他の受講生と協力して、学習支援活動を行うことができる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	40	50	0	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)		15					15	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)		15					15	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			5				5	
関心・意欲 (DP3-2)		10	5		5		20	
態度(DP4-1)			5		5		10	
態度(DP4-2)			5				5	
態度 (DP4-3)			10				10	
技能・表現 (DP5-1)			10				10	
技能・表現 (DP5-2)			10				10	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学生の置かれている状況の概要を理解し、自分のなすべきことを具体的に考えるができる。</li> <li>2. 学習指導要領の概要を理解できる。</li> <li>3. 生徒の状況に合わせて、効果的に英語を教えることができる。</li> <li>4. 教職員及び他の受講生と協力し、自分の果たすべき役割を意識して学習支援活動を行うことができる。</li> </ol>				<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中学生の置かれている状況の概要を理解できる。</li> <li>2. 学習指導要領の概要を理解できる。</li> <li>3. 生徒の状況に合わせて、英語を教えることができる。</li> <li>4. 教職員及び他の受講生と協力して、学習支援活動を行うことができる。</li> </ol>				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	オリエンテーション 授業の概要について説明する。	講義 演習	復習：学んだことを振り返る。	30
2	中学校を取り巻く状況(1) 全国学力調査やその他の文部科学省などが実施している調査の結果から、中学校の現状について学ぶ。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：小テストの準備をする。	90
3	中学校を取り巻く状況(2) 教育に関する時事問題、北九州市学力・体力アクション・プランなどから、中学校の現状について学ぶ。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：小テストの準備をする。	90
4	学習指導要領 学習指導要領の概要について学ぶ。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：小テストの準備をする。	90
5	中学校の英語について(1) 中学生に音声を指導する際の注意点について学ぶ。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：小テストの準備をする。	30
6	中学校の英語について(2) いくつかのグループに分かれて、中学生がつまづきやすい文法項目についての課題を作成する。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：小テストの準備をする。	90
7	中学校の英語について(3) 前時で作成した課題を他のグループに実際に解いてもらい、良い点や改善点について話し合う。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：学んだことについて振り返る。	90
8	学習支援準備(1) 学習支援で実施する内容について教材研究をし、留意すべき点について話し合う。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：指導する内容について確認する。	120
9	学習支援(1) 中学生または高校生に対して、学習支援活動を行う。	演習	予習：指導する内容について確実に説明できるようにしておく。 復習：学習支援活動について振り返りシートに記入する。	120
10	学習支援準備(2) 前時の学習支援活動を振り返り、改善点を話し合う。また、次回の学習支援で実施する内容について教材研究をし、留意すべき点について話し合う。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：指導する内容について確認する。	120
11	学習支援(2) 中学生または高校生に対して、学習支援活動を行う。	演習	予習：指導する内容について確実に説明できるようにしておく。 復習：学習支援活動について振り返りシートに記入する。	120
12	学習支援準備(3) 前時の学習支援活動を振り返り、改善点を話し合う。また、次回の学習支援で実施する内容について教材研究をし、留意すべき点について話し合う。	講義 演習	予習：配布資料を読む。 復習：指導する内容について確認する。	120
13	学習支援(3) 中学生または高校生に対して、学習支援活動を行う。	演習	予習：指導する内容について確実に説明できるようにしておく。 復習：学習支援活動について振り返りシートに記入する。	120
14	学習支援の振り返り 中学校での学習支援活動を振り返り、課題等について話し合う。	講義 演習	予習：学習支援活動で学んだことをまとめておく。 復習：レポートを作成する。	60
15	振り返り この授業を通して学んだ日本の教育現場の状況について振り返り、それぞれの立場から自分の果たすべき役割について考える。	講義 演習	予習：この授業全般から学んだことをまとめておく。 復習：レポートを作成する。	120

16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	2年次までに学修した英語についての知識。			
テキスト	適宜資料を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜授業中に紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	中学生に英語を教える際には、英語の正しい発音、つづり、文法などをしっかり身につけている必要があるため、日頃からこれらのことには注意して学習してください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	小テスト、レポート、レポート以外の提出物については、授業の際に範囲、様式、締め切り、評価のポイントなどを示します。			

